

廿二日午前九時半 神戸港着 渡改ト同一船相根
丸手同レク三等船客トシテ帰朝シ上陸後直ニ相
生町丁目勞働文化協会ノ居合ノ此會貟役
名及新聞記者等ト雜談 上同夜市内熊町にて
兵庫縣工業總談會常務理事齊藤信吉方
泊シ羽立日再ヒ勞働文化協會に入リ 4月同日各新聞
紙ハ齊ニ久留、帰朝ヲ報道シ先為以前ヨリハ
留私淑ニ居リタル商船同志會長高藤秋喜射
海友舎書記川島民大阪鉄工組合主事、内
田久市美術友禪工組合武内三郎等訪問ヲ受居
タル全人渡政後、勤靜等三件丸、如^ノ語^リ老^ノ
因ニ同入ハ十二日午后七時

(神戸驛鐵汽車^ノ妻林、寄寓セル靜岡(貴)縣
熱海町櫻山義兄高橋某方^ノ至、遅年シ明年一月
十日頃再ニ来神後援者タル齊藤信吉ト將來ヲ打
合セタル上東京ニ寓居ヲ構ハ當分勞働界ヨリ隠退
亨原稿生活ヲ送リ寮ニ捲土重來、期ヲ待タシトスル矣
人^ノ如^シ

尚彼カ旅行ノ予定一年多僅カ四箇月ニテ帰朝シル
事情ニ件内偵スル全人ハ本春妻はなカ大阪ニ於テ万
引シタル事件ニ件社會ヨリ受ケタル苦痛ト創痕ヨ^シ
スベク一時渡改ヲ思ヒ立キタルモノニシテ最初ヨリ一年又
滞在スル予是無カリシモノハ如ク然ル新内閣成立後
普選問題俄カ撓頭シタルヲ以テ之ヲ實ニ急遽
帰朝シタルモノナリ
右及申^ノ通報候也